

# 2025 ズバリ! 的中



# 日本史

## 立命館大学

### 『宋書』倭国伝に関する史料問題がズバリ的中

#### 入試問題

2月1日実施 全学統一方式  
大問 I [3] (k)

#### 日本史

I 次の史料〔1〕～〔3〕を読み、空欄  A  ～  C にもっとも適切な語句などを記入し、かつ (a)～(1) の間に答えよ。なお、史料は一部読みやすいように改められている。

〔3〕 順帝の昇明二年、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら  C を撰ぎ、山川を跋渉して寧処に違あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国、渡りて海北を平ぐること九十五国。(下略)」と。詔して武を使持節都督倭・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓六国諸軍事安東大将軍倭王に除す。

(i) 下線部⑥に関して、この頃の日本列島に存在していたものは何か。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ⑥ 七支刀
- ⑦ 瓦
- ⑧ 【日本書紀】
- ⑨ 藤ノ木古墳

(j) 下線部⑦に関して、「毛人」には別の名称がある。その名称を名とし、乙巳の変で自害した人物の氏名を記せ。

(k) 下線部⑧に関して、この人物の名が刻まれているとみられる鉄刀が出土した古墳はどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ⑩ 竹原古墳
- ⑪ 江田船山古墳
- ⑫ 壬生車塚古墳
- ⑬ 太田天神山古墳

(1) 下線部⑨に関して、これらの朝鮮半島南部の諸国が新羅もしくは百済に併合され、最終的に消滅したのはいつか。西暦で答えよ。

#### 河合塾

大学受験科 基礎シリーズ  
日本史 演習編  
第2講 B-(3)

#### 第2講

頻出史料チェック

B 興死して弟 (ア) 立ち、自ら使持節都督倭・百済・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事・(イ)・倭国王と称す。順帝の昇明二年、使を遣はして表を上る。曰く「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら甲冑を撰ぎ山川を跋渉し、寧処に違あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国、渡りて海北を平ぐること九十五国。……」と。

(1) 空欄(ア)・(イ)に適する語を記入せよ。

(2) 下線(ウ)について、これは西暦何年か。

(3) 下線(エ)に関して、大王の支配が九州から東国におよんでいたことを示す史料として、熊本県と埼玉県のある遺跡から、この時期のヤマト政権の大王と考えられる名が刻まれた鉄刀・鉄劍がみついている。この遺跡の名をそれぞれ答えよ。

(4) この史料の出典を答えよ。